

三重中央だより



当院の理念(Principle) ● いのちの尊さを自覚し、病む人の身になって、安心で質の高い医療を行います。

副院長就任の御挨拶

佐藤 友昭



令和4年4月1日付けで副院長を拝命した佐藤友昭です。愛知県豊橋市出身、前任地の兵庫県より2011年4月に当院に赴任（心臓血管外科）し、12年目になります。よろしくお願いいたします。

この2年半、世の中はコロナに翻弄され続け、医療体制も大打撃を受けてきました。最近になり、やっと「ウィズコロナ」として少しずつ制限も緩和され、気持ちも前向きになってきているようです。これからは大打撃を受けた医療体制を立て直し、見直し、改善してゆかねばなりません。

当病院の取り組むべき課題としては、コロナ対策以外にも、医師の働き方改革、地域医療構想などありますが、とりわけ津市における救急医療という大きな課題があります。

現在、津市の救急医療体制は当院を含む8つの輪番病院が中心となって構成されており、さらに3次救急として大学病院、小児救急として三重病院があります。しかしながら、救急隊到着後行き先が決まらず、病院選定のための照会件数が4回以上かつ選定時間30分以上となるもの（搬送困難事案）が387件、約2.6%ありました。（令和3年度津市消防集計）その結果、病院到着時間が大幅

に遅れ、治療も遅れてしまうということが生じてしまいます。

当院ではこの7月から大学救急部より常勤の救急専門医を派遣していただけることになりました。これまで日中については、その日の内科系・外科系救急当番医がおり、日常診療のかたわら救急診療を行ってきました。そのため処置等が重なったりしてどうしてもお断りせざるを得ないことがありましたが、救急専門医が常勤化することでこの問題を解消できると考えます。一方で、これまでの当番医にとっても負担がかなり軽減されることになり、この余力を専門分野の日常診療あるいは輪番時間帯救急に向けてもらえるものと思っております。

搬送困難事例0を目指すためには、津市内の各医療機関・医師会・津市消防・行政が一体となって、これまで以上にうまく機能するようなシステムを作り上げていくことが必要と考えます。これから当院はスキのない津市救急体制の構築に向

かって、そして地域の皆様に貢献できるよう励んでまいります。

今後とも三重中央医療センターをよろしくお願いいたします。

統括診療部長就任の御挨拶

安達 勝利



本年4月1日に統括診療部長に就任しました呼吸器外科医師の安達勝利です。どうぞよろしくお願いいたします。

私は平成元年に三重大学医学部を卒業後、胸部外科学教室に入局いたしました。平成4年より三重中央医療センターの前身の1つである国立療養所静澄病院で4年間勤務しました。三重中央医療センター開院の3か月前に転勤となり、兵庫県と和歌山県で通算9年勤務し、平成19年4月より三重中央医療センター呼吸器外科に着任して現在に至っております。

私が医師になったころは「患者さんのためにどれだけプライベートの時間を捧げられるかで医師の価値が決まる」といわれ、勤務時間が著しく長く、プライベートな時間がほとんどない時代でした。しかし、これからの日本は少子高齢化と労働人口の著しい減少が起こるとされ、内閣府のホームページをみてみますと、労働力人口（15歳以上人口のうち、就業者と完全失業者を合わせた人口）は2014年6,587万人から2030年5,683万人、2060年には3,795万人へと加速度的に減少していくことが予想され、これまでの働き方では限界があるであろうと考えられています。そのため、2019年4月より施行された働き方改革関連法案により、働き方がこれまでと大きく変わろうとしています。

企業では「メンバーシップ型雇用」、「ジョブ型

雇用」という言葉があります。前者は職務や勤務地を限定することなく新卒で正社員を一括採用し、

長期にわたって雇用する雇用システムです。後者は職務内容・勤務地・時間などの条件を明確化して就業者と雇用契約を結び、就業者は契約の範囲内でのみで働くという雇用システムです。医療界はこれらが混在したような形態になっており、主に個人の頑張りによることが大きいと思われます。しかし、長時間労働は医療の見落とし、ミスなどの誘因となり、過度なストレスがかかりすぎ「燃え尽き症候群」となってしまう場合もあります。そのため、これまで個人の頑張りに頼っていたものから個人の職務範囲を明確にし、部署全体で職務をおこなう形に移行させることが必要とされます。

2024年から労働時間の上限規制が始まるため、病院幹部内でそれに間に合うように準備を進めています。少しずつ1人ひとりの職務範囲を明確にし、非効率な長時間労働を削減し効率のよい医療を市民の皆様に提供していこうと考えております。どうぞ、今後とも三重中央医療センターをよろしくお願いいたします。

赴任された先生方

※診療科順

糖尿病・内分泌内科 宮原 健吉

2022年4月1日より三重中央医療センター糖尿病・内分泌内科に赴任しました後期研修医の宮原健吉（みやはらたけよし）と申します。

初期研修は三重大学医学部附属病院で行っていたのですが、三重中央医療センターは初めてではなく、初期研修中に3ヶ月間ほど内科で研修させていただき、その際は、先生・看護師・スタッフの方々にいろいろとお世話になりました。

まだまだ至らぬ点は多々あるかと思いますが、良医になるべく日々精進していきたいと考えていますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



呼吸器内科 垂見 啓俊

初めまして、令和4年4月1日より呼吸器内科に赴任しました垂見啓俊と申します。三重県出身で三重大学を卒業後は済生会松阪総合病院にて初期研修を行っておりました。働き始めて数ヶ月が経過しており、日々優しいスタッフの方々に助けて頂きながら仕事をさせてもらっております。至らない点が多く、何かと御迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、少しでも地域の皆様のお役に立てるよう、誠心誠意努めてまいります。ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



循環器内科 岡崎 貴大

2022年4月より三重中央医療センター循環器内科へ赴任いたしました岡崎貴大と申します。三重大学を卒業後、四日市羽津医療センターで初期研修、三重県立総合医療センターで後期研修をさせていただいておりました。まだまだ経験も浅くご迷惑をお掛けいたしますが、少しでも地域の皆様のお役に立てるよう日々精進して参りますのでご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



消化器外科 林 麻未

はじめまして。今年4月より消化器外科に赴任いたしました林麻未と申します。三重大学を卒業後、愛知県で初期研修、後期研修を行い、この度三重県に戻ってきました。津市出身であり馴染み深い地域で働くことができ嬉しく思います。当院は幅広く外科手術を行っており、新しい環境での毎日はとても充実した日々を送っています。外科医として日々精進していきたいと思っております。ご指導、ご鞭撻をよろしくお願い致します。



消化器外科 林 泰三

はじめまして、4月から一般外科として働かさせていただくことになりました林泰三と申します。

大学は奈良県立医科大学で、出身は名古屋です。

大学では軟式テニスをしていましたので、硬式テニスははじめました。

名古屋めしで一番好きなのはうなぎですが、実は津市はひつまぶしの発祥だと知り、何箇所かめぐりました。名古屋よりおいしかったです。

慣れない環境でご迷惑おかけするとは思いますが、一生懸命がんばりますのでどうぞよろしくお願いいたします。



赴任された先生方

※診療科順

消化器外科 水上 拓哉

初めまして。2022年4月より三重中央医療センター消化器外科に赴任いたしました水上拓哉と申します。三重県出身で三重大学を卒業後、初期研修を三重大学医学部附属病院で行いました。まだまだ勉強中の立場ではありますが、患者様のために精一杯がんばりますのでよろしくお願い致します。



脳神経外科 山本 陽子

2022年4月より三重中央医療センター脳神経外科で勤めさせていただくことになりました山本陽子と申します。出身は徳島県で、自治医科大学卒業です。研修医を経た後、僻地診療所や地域病院で総合内科と脳外科の診療に携わってきました。9年間の義務年限後は徳島大学脳神経外科で勤務し、この度、夫の出身地である三重県に引っ越してきました。まだ三重県の地理に疎くご迷惑をおかけすることもあると思いますが、少しでも地域の皆様のお役に立てるように精進して参ります。どうぞよろしくお願い致します。



脳神経外科 池澤 宗成

初めまして、2022年4月に脳神経外科に赴任いたしました池澤宗成と申します。三重大学を卒業し、脳神経外科に入局、県内関連施設で研鑽を積んで参りました。

脳神経外科ですので、脳卒中・頭部外傷などの”脳”に関する診療を担っていますが、それだけでなく”脊椎・脊髄”の領域に関心を持ち、昨年まで同領域の研修に参加し、経験を積んで参りました。

今後はこれまでの経験を活かし、近隣地区の皆様のお役に立てるよう、誠心誠意取り組み参ります。どうぞ宜しくお願いいたします。



脳神経外科 伊藤 翔太

2022年4月より三重中央医療センター 脳神経外科で働かせて頂く事となりました伊藤翔太と申します。

昨年度までは鈴鹿回生病院にて勤務しておりました。

脳神経外科は血管障害、脳腫瘍、脊椎疾患、外傷等扱う疾患の領域が多いため、それぞれの分野で緊急性の高い疾患が多いため強いやり甲斐を感じながら、毎日を過ごさせて頂いております。

出身は三重県津市である事もあり、地元の皆様に少しでも貢献出来ますように、精進致しますのでよろしくお願い致します。



産婦人科 横山 由佳

はじめまして。産婦人科後期研修医3年目の横山由佳と申します。

昨年度は長野県立こども病院の産科にて勤務しており、1年ぶりに三重県での勤務復帰となりました。久々の気候を読み間違え、4月から半袖で過ごしてしまった結果、5月に2回も口唇ヘルペスを発症しました。6月に入り、病院の雰囲気や環境に徐々に慣れてきたかな・・・というところです。趣味はジョギングで気分転換に時々走ってます。これからもご迷惑おかけすると思いますが、ご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い致します。



産婦人科 北村 亜紗

2022年4月より産婦人科に赴任しました、北村と申します。非常勤医師として、週3回（月・火・金）勤務させて頂いています。2013年に三重大学を卒業して四日市市の県立総合医療センターで初期研修を終えた後は、三重大学産婦人科に入局し、附属病院で研鑽を積んで参りました。至らぬ点多くあるかと思いますが、精一杯頑張りますのでどうぞ宜しくお願い致します。



泌尿器科 浅井 亮太

泌尿器科後期研修医の浅井亮太と申します。

医師4年目、泌尿器科医としては2年目となります。

三重県出身で三重大学卒業後、四日市市にある三重県立総合医療センターで初期研修医として2年、泌尿器科後期研修医として1年務勤めさせていただきました。三重大学泌尿器科の医局人事でこの度三重中央医療センターに勤めさせていただきます。

医師としてはまだまだ若輩者で御迷惑をおかけすることも多々あることかと思いますが、何卒ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



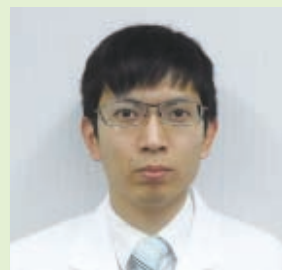
歯科口腔外科 加納 慶子

2022年4月から三重中央医療センター歯科口腔外科に赴任いたしました加納慶子と申します。三重県津市出身で、昨年度まで三重大学附属病院歯科口腔外科にて勤務しておりました。口腔外科疾患の他にも、全身的な手術に伴う口腔ケアを取り扱わせていただくことがあると思われます。患者様に親身になって寄り添えるよう、また少しでも皆様のお役に立てるよう日々精進していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



病理診断科 村松 賢

はじめまして。4月より、病理診断科に赴任いたしました村松 賢と申します。一昨年には脳神経外科医として当院に所属しておりましたので、ご存じの方もいらっしゃるかと思います。本年度からは、病理医として皆様のお役に立てるよう、励まさせていただきますので、どうぞよろしくお願い致します。



研修医 安藤 流布人

4月より初期研修医としてお世話になっております、安藤流布人（あんどうるふと）と申します。三重県最北端にあるいなべ市で生まれ育ち、三重大学を卒業いたしました。

私の名前はドイツ語で「空気」や「空」といった意味があり、家族から「空気＝皆に必要とされる存在」になってほしいという願いをこめてつけられました。今はまだまだ至らぬ身ですが、多くを学び身につけ、スタッフの皆様・地域の皆様にとってほんの一時でもそういった存在になれば幸いです。どうぞよろしくお願い致します。



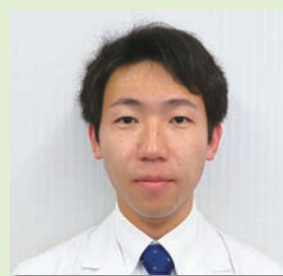
研修医 佐藤 雅也

研修医一年目の佐藤雅也と申します。出身は名古屋ですが三重大学を卒業し、今春より研修医としてお世話になることになりました。社会人経験を経て再受験で医学の道を志しました。三重中央医療センターの病院見学をさせて頂いた際に、先生方や職員の方々の雰囲気に惹かれ志望させて頂きました。入職してみると、当直や日常業務など目の前のことをこなしていくのに精一杯ですが、いま自分にできること、足りないことは何かを考えながら、少しずつでも患者様に寄り添っていける医師になれるように精進して参りたいと思いますので、ご指導のほど宜しくお願い申し上げます。



研修医 野田 悠介

はじめまして！ 三重大学を卒業し、この度三重中央医療センターで2年間お世話になります、野田悠介と申します。大学では卓球部でしたが、卓球以外にもバドミントンやテニスをするのが趣味です。2年間の初期研修を通して様々な手技や症例を経験し、日々たくさんのことを勉強しながら少しでも地域の皆様のお役に立てるように精一杯努力していきたいと思っていますのでご指導のほどよろしくお願い致します。

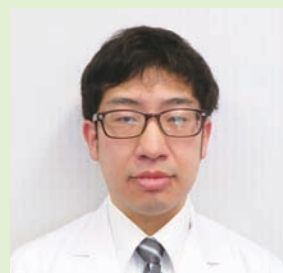


研修医 平山 亮太

初めまして、4月から初期研修医としてお世話になっております平山亮太と申します。出身地は熊本県で、出身大学は三重大学です。

大学では山岳部に所属し、藤原岳や経ヶ峰など近隣の山を中心に登っていました。

まだまだ至らぬ点も多いかとは思いますが、少しでも地域の皆様のお力になれるよう精一杯努力して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。



研修医 前川 茉優

4月より初期研修医としてお世話になっております。前川茉優（まえがわまゆ）と申します。三重県松阪市出身で、昨年度三重大学を卒業いたしました。大学では水泳部に所属していましたが、金槌から始めたためクロールが泳げてやっとで、バリバリ泳いでいらっしゃる方の水泳トークは全く分かりません。趣味はカメラ、映画・音楽・お笑い鑑賞、カフェ巡りなどです。研修医としてまだまだ至らないことも多く、色々な方にご迷惑をおかけすると思いますが、一生懸命精進いたしますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



研修医 松岡 知也

今年度より初期研修医としてお世話になっております、松岡知也と申します。出身は三重県名張市で、大学時代は卓球部に所属していました。趣味は美味しいものを食べることとゲームをすることです。近場の美味しいお店を探し中なのでおすすめなどあったら是非教えてください。

当院での初期研修を通して、たくさんの知識や技術を吸収できるよう精一杯努力していくつもりです。至らぬ点もあるかと思いますが、これからどうぞよろしくお願い致します。



研修医 眞野 陽菜

はじめまして。4月より研修医としてお世話になります、眞野陽菜と申します。

三重県津市出身で、三重県の人たちの温かい人柄や過ごしやすい気候、美味しい食べ物が大好きです。

働き始めて2ヶ月、優しい先生方やスタッフの方々に助けていただきながら研修させていただいております。

2年間みなさんのお役に立てるよう精進いたしますので、どうぞよろしくお願い致します。



研修医 森田 大智

はじめまして。4月から臨床研修医としてお世話になっております、森田大智（もりただいち）と申します。出身は愛知県ですが、両親の転勤に伴い4県を転々としております。出身大学は三重大学です。学生時代は陸上競技部に所属して、短距離を専門に活動しておりました。ここ数年間は運動不足が否めないもので、時間を見つけてトレーニングに励むことが出来れば、と思っております。

まだまだ至らない点も多いかと存じますが、少しでも地域の皆様、職員の皆様のお力になれるよう精進して参ります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



—がん治療について—



前立腺癌のはなし

泌尿器科 長谷川 嘉 弘

泌尿器科領域でがんの話をしてください、といわれると、最近では前立腺癌の説明をする機会が非常に多くなってきました。その理由として、「前立腺癌症例が急激に増加している」ことが挙げられます。2021年の罹患数予測では前立腺癌が95,400人、次いで胃癌が90,000人と、男性の罹患するがんの中で前立腺癌が最も多い癌腫となっています。（国立がん研究センター、がん情報サービスより）

では、なぜこんなに罹患数が増加してきているのでしょうか。いろいろな説がありますが、①高齢化 ②PSA（前立腺腫瘍マーカー）検査の導入 ③食生活の欧米化（高脂肪食）、が主な原因として挙げられています。PSA検査は健康診断や、人間ドックの採血の項目に含まれていることが多くなったため、異常を指摘されて外来を受診されるかたが急激に増加しています。

PSAとは前立腺細胞の中で作られるたんぱく質（酵素）であり、前立腺癌に罹患すると、血液中のPSA濃度が上昇します。したがって、採血をしてPSAの値が高ければ前立腺癌の疑いが高くなるということになります。しかし、あくまでも疑いであって、PSAの値が高いからといって、前立腺癌であると確定診断はできません。前立腺肥大や排尿障害があっても高い数値を示すことがあります。そのため前立腺組織を採取（生検）して確定診断を行います。当科では、まず前立腺MRI検査を行い、画像でがんが疑われる場合に、2泊3日の入院で生検をしています。

前立腺癌と診断された場合、画像検査を行って、転移の有無を確認します。前立腺癌治療は転移の有無で治療内容が分かれます。転移がない場合には手術療法か放射線療法、転移がある場合には内分泌療法（ホルモン療法）が行われます。転移のない前立腺癌の5年生存率は100%であり、予後は非常に良好です。転移があった場合の5年生存率は62%と報告されています。（全国がん協議会、全がん協部位別臨床病期別5年生存率より）

この数年で前立腺癌の薬物療法は新規薬剤が次々と登場し、これまでの治療内容と大きく変化してきています。組織や血液の遺伝子検索を行い、遺伝子変異が認められた症例にのみ使用できる薬剤も登場しています。25年ほど前は、転移のある前立腺癌の5年生存率は30%程度でしたから、その当時と比較すると治療成績は格段に改善しており、今後さらに良好になることが期待されます。

当院では前立腺癌に対して手術療法（腹腔鏡手術）、新規薬剤を含む内分泌治療を積極的に行っています。PSAの値が高いといわれた、前立腺癌といわれた、などなどご心配なことがありましたら、いつでも泌尿器科にご相談ください。

がん相談支援室 制度案内 『身体障害者手帳』

身体に障害がある方に交付される手帳です。

障害の程度などに応じて医療費の助成、日常生活用具の給付各種交通機関の運賃割引、税の軽減措置などが受けられます。

対 象 者	肢体（上肢、下肢、体幹）、視覚、聴覚、平衡機能、音声言語機能、そしゃく機能、内部機能（心臓、腎臓、呼吸器、膀胱・直腸、小腸、肝臓、免疫）に障害のある人 ①傷病等により後遺症障害が発生した後受傷・発症から6ヵ月程度の期間を経過し、障害が固定したと認められた方 ②受傷・発症から6ヵ月程度経過していても永続的な障害の固定が認められた方（四肢切断、ストーマ造設など）
申 請 窓 口	お住まいの市町村役場の障がい福祉課
等 級	1～6級
申 請 書 類	①身体障害者手帳交付申請書 ②身体障害者診断書・意見書（指定医師が作成したものに限る） ③写真（縦4cm×横3cm、上半身・無帽、1年以内に撮影されたもの）
受けられるサービス	○医療費の助成（自立支援医療、障害者医療など） ○日常生活用具の給付（特殊寝台、電気式痰吸引器、ストーマ装具など） ○障害福祉サービス（ホームヘルプ、デイサービスなど） ○公共施設の料金、税金減免（公共交通機関料金の減免、所得税・住民税・自動車税等の減免など） ○各種手当の支給（特別障害者手当・在宅重度障害者手当・生活保護の障害者加算など） ※身体障害者手帳を受け取ってからサービスの利用が可能となります。障害種別、等級、居住地、年齢、所得状況などでサービス内容は異なります。



がん治療を継続する中で
医療費の不安もあると思います。

身体障害者手帳の等級によっては医療費の自己負担額分を一旦支払いし後から戻ってくる医療費助成を受けられます。

身体障害者手帳の申請するには主治医に診断書を記載頂けるか確認する必要があります。

患者支援センターから主治医へ確認することも可能ですので、お気軽にご相談下さい。



「里山こころの便りー柵原の窓から」

眠れない？ 良い睡眠のために～寝る前編～

皆様、よい睡眠をとっていらっしゃいますか？ 前は良い睡眠をとるための朝の過ごし方のポイントをお伝えいたしました。今回は寝る前のポイントについてお伝えいたしたく思います。

朝のポイントは、一日のリズムのスイッチを入れることにあります。夜のポイントは、スイッチを上手に切ることにあります。なかなか寝付けない人は、覚醒のスイッチが切りにくいので、寝るための準備をしてスイッチが切れるようにしていきましょう。まず、できれば毎日の寝る時間を大体一定にしましょう。早く寝たり遅く寝たりすると、なかなかリズムがつきにくいようです。夜にカフェインをとるのは避けましょう。アルコールは寝つきにいいように思えるかもしれませんが、睡眠が浅くなるのでお勧めしません。そして、寝る前の1～2時間ほど前に、お風呂やシャワーに入って体を温めましょう。体の内側が温まり、徐々に冷めていくときに眠気が生じやすくとされています。そして、ぼんやりと過ごすことが大切です。一生懸命考えたりスマホを触るのは頭が活発になってしまうので、毎日同じようなことをぼんやり繰り返すことができれば眠りの準備に入りやすくなります。徐々に寝室の明かりを暗くしていくのもよいでしょう。気をつけたいのは、「眠れるようになりたい」「今日は眠れるだろうか」と強く意識しすぎると、眠れなくなることです。「ま、いいか」くらいに考えて睡眠から離れた方がかえって眠れるものです。補足になりますが、昼寝が長いと夜眠れなくなるので、昼寝は30分以内にいたしましょう。



村田昌彦

柵原病院
院長



「クローバー友の会」 会 員 募 集

「クローバー友の会」は地域の皆様と病院が、様々な病気・医療の学習を通して理解を深め合う会として発足しました。賛同いただける方はぜひ会員登録をお願いいたします。登録は無料です。会員には当院から健康に関する様々な情報をお届けします。受付でお声かけください。登録と同時に会員証をお渡しいたします。

たくさん勉強していただいた方には素敵なプレゼントがあります。

記入いただいた個人情報は当会の業務以外には使用せず、安全かつ適切に管理いたします。

三重中央医療センター 地域医療連携室

国立病院機構
三重中央医療センター
クローバー友の会事務局

〒514-1101 三重県津市久居明神町2158番地5
TEL 059-259-1211 内
地域医療連携室

国立病院機構
三重中央医療センター クローバー友の会

会員にご登録いただきありがとうございます。
講演会に参加いただくことに1スタンプ押印いたします。
(スタンプ数による特典は別途公表いたします。特典は変わることがあります。)

■会員登録

住所 _____

氏名 _____

電話 _____

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20

編 集 後 記

梅雨明けが待ち遠しい日々ですが、今年は早めの梅雨明けで夏が暑くなる予報のようです。まだまだマスクを手放せない状況が続いています。人が近くにいない時はこまめにマスクを外して、水分補給に心がけ、熱中症に気をつけたいと思います。さて、今月号は新任医師紹介を特集しております。4月からの新任スタッフも少しずつ病院になじんできた頃かと思います。スタッフ一同で協力して、より良い療養のお手伝いをさせていただきますので、お困りのことは遠慮なくお声がけください。
(田)

発行所

三重中央医療センター

院長 下 村 誠

三重県津市久居明神町2158番地5
TEL 059-259-1211
<http://www.miechuo-hosp.jp/>

●●● 三重中央医療センター連携医療機関紹介 ●●●●●●●

金 丸 産 婦 人 科

ホームページ：<https://kanamaru-clinic.com>



当院は平成8年に入院を持たないビル診の形で開業し、26年になります。研修医時代から約6年間、国立津病院に勤務していたこともあり、常日頃から紹介先病院として大変お世話になっています。貴院勤務の同級生医師たちが定年の年齢になりますが、これからも

活躍を続けてほしいと期待しています。私も子宮・乳腺の一次検診や思春期・不妊の初期治療・更年期・老年期医療など女性のかかりつけ医として今後も努力していきたいと考えています。

院長：金丸 恵子
住所：〒515-2325 津市観音寺町799-7
TTCビル1F（津商業高校前）
電話：059-229-5722 【完全予約制】
診療科目：
休診日：日曜、祝日、木曜午後

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:30	○	○	○	○	○	○	△
15:00～18:30	○	○	○	△	○	△	△

△：土曜日午後は14時～17時の診療

中 浜 胃 腸 科 外 科



当院は、久居元町の県道久居一志線に面した立地です。

開院して28年が経過し、近隣地区や一志、白山、美杉や嬉野方面から来院される患者様もみえます。主な診療科は、胃腸科、外科と一部の内科疾患を診ております。地域的にも若手層から高齢者層までを診療して

おり、大半は内科疾患ですが、胃カメラは年間を通して予約に空きが少ない状況です。その他の専門的な疾患は、三重中央医療センターを中心に、近隣の病院と連携し精査や治療をお願いしています。

疾患の早期発見・早期治療をモットーに、日々地域に根差した医療を行っています。

院長：中浜 貴行
住所：〒514-1125 津市久居元町1870-7
電話：059-256-6856
診療科目：内科、胃腸科、外科
休診日：日曜、祝祭日、木・土曜午後

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	△
15:00～18:00	○	○	○	△	○	△	△

藤 本 内 科



昭和56年（1981年）から11年余り三重中央医療センターの前身である国立津病院で勤務させていただきました。

平成5年（1993年）春に戸木町の敏太神社（戸木神社）のそばで開業して30年目です。

こんなに長い間、久居で働くことになるとは思っていませんでした。

たくさんの患者さんを診させていただいております。

三重中央医療センターには多くの患者さんを紹介させていただいており、大変お世話になっています。

今後ともよろしくお願いいたします。

院 長：藤本 裕一
住 所：〒514-0821 津市戸木町7860-3
電 話：059-255-0585 FAX：059-255-0586
診療科目：内科、消化器科
休 診 日：日曜、祝日、木曜午後、土曜午後

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9：00～12：00	○	○	○	○	○	○	
15：30～18：30	○	○	○		○		

寺 田 医 院



当院は津市西部の神戸、野田地区に位置しています。初代の寺田久治が神戸の旧家を改造し開業し、二代目の寺田誠が昭和53年に現在の場所に移転しました。当時は診療所前の県道はバスが通るのもやっとの狭い道でしたが、現在は中勢バイパスが近くを通るようになり、大変交通量の多い道になりました。平成23年より寺田衛が院長となり、現在に至っております。

このような経緯を持つ当院はこの地域において、気軽に相談のできる、親しまれる診療所でありたいと考えています。

ただ現在、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、感染が疑われる患者さんについては入室制限を行い院

ホームページ：<https://teradaiin.jp>

外の車庫にて診察・検査を行っている状況で、患者さんにはご不便を強いてしまうこととなり気軽に受診して頂けずご迷惑をおかけしております。また検査など十分に対応できないまま、病院にご紹介するケースもみられます。

そのような中、三重中央医療センターにおきましては、ご多忙にもかかわらず診療時間内外を問わず快く受け入れて頂き、誠にありがとうございます。この場を借りてお礼申し上げます。

当院も感染対策に試行錯誤をしながら、工夫を重ねて徐々に円滑な診療ができる体制を整えてきました。今後も患者さんにとって「使いやすい、満足度の高い医療」を提供したいと考えております。今後ともよろしくお願いいたします。

院 長：寺田 衛
住 所：〒514-0826 津市野田778-1
電 話：059-237-3378 FAX：059-237-1899
診療科目：内科、胃腸内科
休 診 日：木曜午後、土曜午後、日曜・祝日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9：00～12：00	○	○	○	○	○	○	
15：30～18：30	○	○	○		○		



外来診療担当表

●初診及び予約のない再診の方の受付時間は8:30~11:00までです。
●医師の人事異動・出張等により臨時に代診(休診)となる場合があります。

2022.7.1 現在

診療科名等			月	火	水	木	金
初 診 内 科 (初診・予約外)	1 診		井端 英憲【呼】	大本 恭裕【呼】	田中 淳子【循】	田中 剛史【糖】	後藤 浩之【糖】
	2 診		北出 卓【消】	福岡 秀介【循】	田口 由紀子【消】	川崎 敦【循】	岡崎 貴大【循】
	3 診		新谷 卓也【循】	倉田 一成【消】	坂倉 康正【呼】	渡邊 典子【消】	北出 卓【消】
	4 診		内藤 雅大【呼】	宗吉 佑樹【糖】	井田 紗矢香【糖】	西村 正【呼】	岩中 宗一【呼】
再 診 内 科 (再診予約のみ)	呼吸器内科	5 診				井端 英憲(午後再診)	
		6 診		井端 英憲	井端 英憲	大本 恭裕	大本 恭裕
		(整形1 診)		藤本 源			
		(内科5 診)			岩中 宗一(2,4,5週)【呼】		
	循環器内科	5 診	田中 淳子	川崎 敦		岡崎 貴大(午后再診)	福岡 秀介
		消化器内科	7 診	子日 克宣	北出 卓	渡邊 典子	田口 由紀子
	内 科	8 診	岡崎 貴大【循】	新谷 卓也【循】	後藤 浩之【糖】	井田 紗矢香【糖】	新谷 卓也【循】
		9 診	後藤 浩之【糖】	田中 剛史【糖】	田中 剛史【糖】		田中 剛史【糖】
		10 診	坂倉 康正【呼】	内藤 雅大【呼】	内藤 雅大【呼】	奥田 昌也(1,3週) 田中 崇(2,4,5週)【糖】	岡野 智仁【呼】
		(泌尿器1 診)	宗吉 佑樹【糖】				
	(整形2 診)		西村 正【呼】				
	腎臓内科(内科6 診)	村田 智博					
	肝臓内科(内科5 診)			吉川 恭子(1,3週)【消】			
	(整形3 診)				吉川 恭子【消】		
ペースメーカーチェック (14ブロック)	ペースメーカーチェック (毎月第1月曜日午後)			ペースメーカーチェック (毎月第1木曜日午後)			
脳 神 経 内 科	1 診		北川 長生	北川 長生	北川 長生	賀川 賢	北川 長生
	2 診		大内 智洋	賀川 賢	賀川 賢	大内 智洋	吉丸 公子
小児科・新生児科 (初診・再来初診は紹介のみ) (初診以外は完全予約制)	午 前	1 診	井戸 正流(初診)	櫻井 直人(初診)	井戸 正流(初診)	田中 滋己	田中 滋己(初診)
		2 診	小川 昌宏	小川 昌宏	内菌 広匡(1,3,5週) 北村 創矢(2,4週)	内菌 広匡	大槻 祥一郎
		3 診	田中 滋己	親子支援	大森 あゆ美	小川 昌宏	小川 昌宏
		4 診(発達外来)	杉野 典子	杉野 典子	杉野 典子	杉野 典子	
	午 後	1 診	小児科医師	2 週間・1 ヶ月健診	内菌 広匡	田中 滋己(1,3,5週) 櫻井 直人(2,4週)	大森 あゆ美(1,3,5週) 佐々木 直哉(2,4週)
		2 診	小児神経外来 内菌 広匡(2,4,5週)		佐々木 直哉(1,3,5週)	内菌 広匡(1,3,5週)	成長外来
		3 診	小川 昌宏(1,3週)	NICU連携 心エコー外来(1,3週)	小川 昌宏		シナジス外来
		4 診(発達外来)	杉野 典子	杉野 典子	杉野 典子	杉野 典子	
消 化 器 外 科	1 診(初診)		湯浅 浩行	辰巳 亜依	松田 明敏	信岡 祐	林 泰三
	2 診(予約)		信岡 祐	下村 誠	水上 拓哉	林 麻未	湯浅 浩行
緩和ケア外来(予約・紹介のみ)							安達 勝利
乳腺外科(予約のみ)			外科2 診				石飛 真人
整 形 外 科 (予約・紹介のみ)	1 診		田中 雅		高北 久嗣		田中 雅
	2 診		高北 久嗣		山口 敏郎		山口 敏郎
形成外科			呼外1 診	三重大学医師	石浦 良平 (最終週は三重大学医師)		
脳神経外科			1 診(初診)	石田 藤磨	山本 陽子	池澤 宗成	田中 克浩
			2 診(予約)	石田 藤磨	石田 藤磨	池澤 宗成	田中 克浩
脊椎・脊髄外科(予約・紹介のみ)			整形3 診				西川 拓文
呼 吸 器 外 科			1 診		安達 勝利／渡邊 文亮	渡邊 文亮	安達 勝利
心臓血管外科			浦田 康久		佐藤 友昭		日置 麻雄
皮膚科(初診は紹介状のみ・完全予約制)			中西 朝子		中西 朝子	三重大学医師	中西 朝子
泌 尿 器 科	1 診			長谷川 嘉弘(初診)	加藤 雅史(初診)	長谷川 嘉弘(初診)	長谷川 嘉弘
	2 診			荒瀬 栄樹		荒瀬 栄樹	荒瀬 栄樹(初診)
	整形3 診(火曜日)						
	整形1 診(木曜日)			浅井 亮太		浅井 亮太	
産科・婦人科	午前	1 診(初診)	北村 亜紗	前川 有香	張 凌雲	加藤 麻耶	奥村 亜純
		2 診(婦人科再診)	加藤 麻耶	横山 由佳	柏原 優花	前川 有香	柏原 優花
		3 診(産科再診)	張 凌雲		吉村 公一	吉村 公一	
		4 診(助産師外来)		毎日、完全予約制(担当は交代制)			
	午後	1 診(産科再診)	北村 亜紗	前川 有香	張 凌雲	加藤 麻耶	奥村 亜純
		2 診(婦人科再診)	加藤 麻耶	横山 由佳	柏原 優花	前川 有香	柏原 優花
		3 診	張 凌雲	産後一ヶ月健診	吉村 公一	吉村 公一	
		4 診		毎日、完全予約制(担当は交代制)			
眼 科			三羽 晃平		三羽 晃平	三羽 晃平	三重大学医師
耳 鼻 咽 喉 科	午前(初診)			西田 幸平	伊藤 由紀子	伊藤 由紀子(2,4,5週)	西田 幸平
	午前(再診予約のみ)			伊藤 由紀子			伊藤 由紀子
	午後(再診予約のみ)		伊藤 由紀子	中耳外来			
放射線科(画像診断)			奥田 康之／初瀬 耕		奥田 康之／初瀬 耕	奥田 康之／初瀬 耕	奥田 康之／初瀬 耕
放 射 線 治 療 (事前予約のみ)	午前			二見 友幸			
	午後		笹岡 政宏		笹岡 政宏	二見 友幸	
リハビリテーション科			山口 敏郎		田中 雅		高北 久嗣
歯科・歯科口腔外科 (金曜日は再診のみ)	午前		若林 柳瀬 成章／ 加納 慶子 慶子	柳瀬 成章／若林 宏紀	若林 柳瀬 成章／ 加納 慶子 慶子	若林 宏紀／加納 慶子	福原 大樹
	午後		若林 柳瀬 成章／ 加納 慶子 慶子	柳瀬 成章／三重大学歯医	若林 柳瀬 成章／ 加納 慶子 慶子	若林 宏紀／加納 慶子	柳瀬 成章／若林 宏紀
看護外来 (予約のみ)			第1月曜日 透析予防外来 がん看護相談外来	第2・3火曜日 透析予防外来 がん看護相談外来	糖尿病外来 がん看護相談外来	ストーマ外来 がん看護相談外来	フットケア外来 がん看護相談外来

不整脈専門外来	形成外科外来	いびき・無呼吸検査	タバコ障害・COPD精査	ものわすれ外来	未破裂脳動脈瘤の相談
月・火曜日 午前診療	水曜日 午前診療	月・火曜日 午前診療	月・火・水・木・金曜日 午前診療	金曜日	月曜日 午後診療
循環器内科(新谷)	形成外科(石浦)	呼吸器内科	呼吸器内科	脳神経内科(吉丸)	脳神経外科(石田)
脊椎・脊髄外科専門	肺癌・良性肺腫瘍・ 気胸・縦隔腫瘍・臈胸	中耳外来(予約)	助産師外来	おっぱい外来(予約)	乳腺外科(予約)
金曜日(10時~12時30分) (要予約・紹介)	火・木・金曜日 午前診療	火曜日 午後診療	月・水・木・金曜日 午前午後診療 火曜日 午前診療	火曜日 午後診療	金曜日 午後診療
脊椎・脊髄外科(西川)	呼吸器外科	耳鼻咽喉科(伊藤)	産科	産科	乳腺外科(石飛)